

薄くて軽い天然大理石を既存床に重ねて貼るだけの床リフォーム工法

同社の「ライト・ストーンパネル」の一種である樹脂薄石複合板を使用し、既存のフローリングに重ね貼りすることで高級感ある床にリフォームできる工法。

厚みや重さのある大理石を床に貼る場合には、フローリングを剥がして下地から作り直す必要があるが、本工法はわずか5mmの薄くて軽い天然大理石を既存床に重ね貼りすることで、ホテルライクで豪華な空間を演出できる。

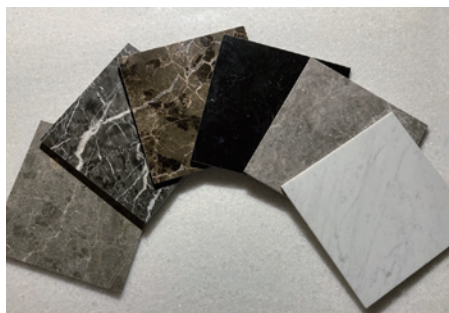
【特長】

- ① 5mmと薄くて軽い樹脂薄石複合板を使用。
- ② 既存のフローリングに重ね張りしても薄いため自然に仕上がる。また、適度に柔軟性があり足腰が疲れにくい。
- ③ 薄いため既存の床暖房をそのまま使用できる。
- ④ カラーラインアップが豊富で、天然石の質感にもこだわっている。
- ⑤ 工期を短縮できるほか、産業廃棄物、輸送に係るCO₂排出の削減を図ることができる。

■施工事例



マンションリビング



製品写真

■施工方法



既存床に弾性接着剤をくし目鏝で3mm塗り付け、全面接着張りでタイルのように手軽に施工ができる。また、本工法で使用する複合板は薄く、現場加工も従来の石と比較して容易である。



マンション廊下

問い合わせ先

株式会社ユアハウス Tel.0120-51-4468 <https://import-stone.net/>